

川が氾濫した
米町にある町
「こんな手紙
付」と募金が
んの笑顔が戻
っ願っていま
いた。

の被災地・宮
ほ、市立荻浜

「
ん」

セージを寄せ
体育館が津波
変な思いをし
伝わっている
「よし、いたい
資金として送り
早く復興する
います」

淀町立大淀中
はばれ天川中
横断幕や、天
八というタレン
の「明るく元
」というメッセ
いる。

を流れる熊野
水し、教職員住
講師が犠牲にな
まで村立天川小
りし、4月から
中学校で11人
ている。手紙な
を利用して展示

村明洋君(14)は
が届くたび、送
たちと絆で結ば
ます。これから
、こころで頑張り



①ウェブサイトで読売新聞社賞を受賞した榎原市のホームページと広報広聴課員(榎原市役所で)②入賞を喜ぶ「広報いこま」のスタッフ(生駒市役所で)

市民目線 榎原市に栄冠

全国広報コン
ウェブ部門
読売新聞社賞
若手中心「広報いこま」入選

自治体の広報を対象に7
日発表された2013年の
「全国広報コンクール」(日
本広報協会主催、読売新聞
社など後援)で、県内から
は榎原市がウェブサイトを
(市部)部門で読売新聞社
賞に輝き、生駒市が広報紙
(同)部門で入選を果たし
た。両市の担当者は「受賞
を励みに、さらに役立つ情
報をわかりやすく発信した
い」と意気込む。

榎原市が重視したのは市
民目線に立った使いやす
さ。目指す情報に早く到達
できるよう構成を簡素化
し、クリックする回数を減

らす工夫を凝らした。トッ
ページの画像は大和三
山、榎原神宮、市内の今井
町に残る江戸時代の町並み
が順番に切り替わる。12年
度のアクセス件数は108
万件で、前年度の1.5倍
に上った。

審査では「親しみやすい
構成でスムーズに情報が得
られ、市民の信頼感を高め
た」とされ、広報広聴課長
の西峯光明さん(53)は「み
なさんの意見を参考に、さ
らに改善したい」と語る。

生駒市が受賞したのは、
「広報いこま」2012年
12月15日号(40頁)。高齢
る。